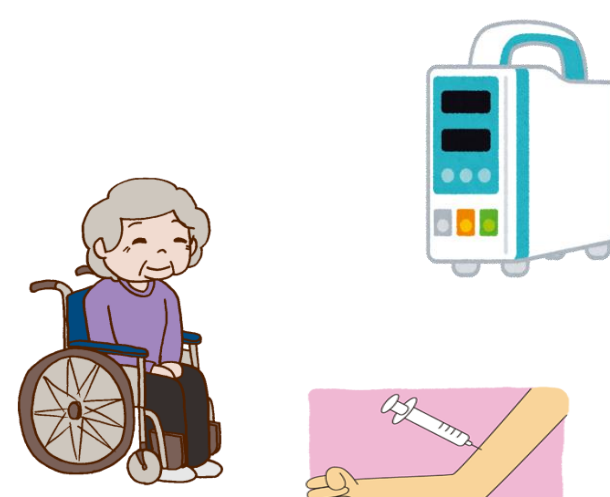
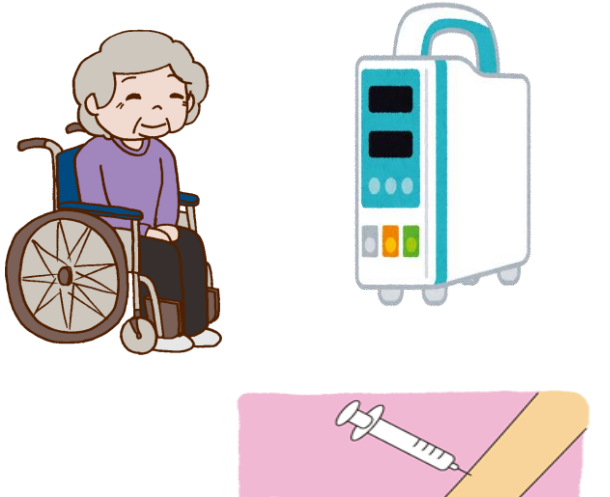








看護職員地域確保支援事業

平成30年度 復職支援研修(手厚くしっかり体験コース)における標準研修プログラム【奥沢病院】

1日コース		5日コース		7日コース(看護師)	
講義をメインとするプログラム 対象:いずれ再就業したいと考えている方		模型を使用した手技演習をメインとするプログラム 対象:再就業に向けて少しずつ準備したいと考えている方		病棟における実習をメインとするプログラム 対象:すぐにでも再就業したいと考えている方	
オリエンテーション・交流会 ナースバンク関係書類の記入・病院見学 講義:最近の医療・看護の動向・医療安全など 再就業支援相談		オリエンテーション・交流会 1時間 ナースバンク関係書類の記入 1時間・病院見学 講義:最近の医療・看護の動向・医療安全・感染管理など		オリエンテーション・交流会 1時間 ナースバンク関係書類の記入 1時間・病院見学 講義:最近の医療・看護の動向・医療安全・感染管理など	
演習及び病棟での実習					
内容		方法		内容	
<p>2日目</p> <p>1 薬の知識 講義:『やさしくすりの知識』50分 2 筋肉・皮下・皮内注射 <事例を設定し指示に基づく実施> 1) 薬剤処方箋・指示の確認 2) 準備 3) 本人確認 4) 刺入部位の確認 3 輸液・静脈注射 1) 薬剤処方箋・指示の確認 2) 準備 3) 本人確認 4) 刺入部位の確認 5) 刺入: 駆血帯の扱い、刺入角度 6) 針とルートの固定 7) 滴下数合わせ 8) シリンジポンプと輸液ポンプの扱い 4 静脈血採血 etc</p>		<p>1 体制 研修生4人に対し1人の看護師が指導につく 2 準備 1) モデル(静脈採血、筋注など) 2) 椅子、注射台及びベッド 3) 輸液ポンプ 4) 車椅子、ストレッチャー、安楽枕 5) 自己練習 繰り返し練習する時間を設ける 質問をうける。実践指導など</p> 		<p>2日目</p> <p>1 薬の知識 講義:『やさしくすりの知識』50分 2 筋肉・皮下・皮内注射 <事例を設定し指示に基づく実施> 1) 薬剤処方箋・指示の確認 2) 準備 3) 本人確認 4) 刺入部位の確認 3 輸液・静脈注射 1) 薬剤処方箋・指示の確認 2) 準備 3) 本人確認 4) 刺入部位の確認 5) 刺入: 駆血帯の扱い、刺入角度 6) 針とルートの固定 7) 滴下数合わせ 8) シリンジポンプと輸液ポンプの扱い 4 静脈血採血 etc</p> 	
<p>3日目</p> <p>1 看護観察 講義:循環器、消化器、脳神経、筋骨格系(各30分) 演習 2 褥瘡予防対策 3 体位変換・除圧 1) 体位変換 上方移動、水平移動、仰臥位 ⇄ 側臥位、安楽な体位の工夫</p> <p>4 感染管理: 講義 5 移乗 1) 車椅子への移乗 仰臥位 → 端座位 → 車椅子(車椅子の操作) 2) ストレッチャーへの移動: 仰臥位 → ストレッチャー etc</p>				<p>3日目</p> <p>1 看護観察 講義:循環器、消化器、脳神経、筋骨格系(各30分) 演習 2 褥瘡予防対策 3 体位変換・除圧 1) 体位変換 上方移動、水平移動、仰臥位 ⇄ 側臥位、安楽な体位の工夫</p> <p>4 感染管理: 講義 5 移乗 1) 車椅子への移乗 仰臥位 → 端座位 → 車椅子(車椅子の操作) 2) ストレッチャーへの移動: 仰臥位 → ストレッチャー etc</p> 	
<p>4日目</p> <p>1 救急BAC・AEDの使用方法 講義、演習:各30分 2 血糖測定 講義:20分 演習:自己血糖測定の演習も可 準備、本人確認、採血部位、測定器の取り扱いなど</p>		<p>1 左記ビデオをレディネスに合わせ選択 2 ビデオの内容について説明 3 処方箋や薬剤を実際に見せ 具体例を挙げて説明</p> 		<p>4日目</p> <p>1 救急BAC・AEDの使用方法 講義、演習:各30分 2 血糖測定 講義:20分 演習:自己血糖測定の演習も可 準備、本人確認、採血部位、測定器の取り扱いなど</p> 	
<p>病棟演習</p> <p>1 病棟オリエンテーション 1) スタッフ紹介 2) 病棟の構造、特徴 3) 患者紹介 2 援助の実際 1) 環境整備(リネン交換、ベッド周囲整理整頓など) 2) バイタルサイン測定 3) 体位変換 4) 移乗、移送 5) 清潔の援助(口腔ケア、清拭など) 6) 食事の援助 7) 排泄の介助 8) 酸素療法 3 カンファレンス参加</p>		<p>1 体制 研修生1人に1人の看護師が指導にあたる 2 病棟所属長もしくは、研修担当がオリエンテーションを行う 3 看護師について一緒に援助を行う ※ 援助の際は必ず患者に了承を得る ※ 病棟で実習する際は保険に入っていることを原則とする ※ 援助は病棟所属の看護師の下で行い、責任は原則病院が負う</p> 		<p>病棟演習(4日pm~7日amまで)</p> <p>1 病棟オリエンテーション 1) スタッフ紹介 2) 病棟の構造、特徴 3) 患者紹介 2 援助の実際 1) 環境整備(リネン交換、ベッド周囲整理整頓など) 2) バイタルサイン測定 3) 体位変換 4) 移乗、移送 5) 清潔の援助(口腔ケア、清拭など) 6) 食事の援助 7) 排泄の介助 8) 酸素療法 3 カンファレンス参加</p> 	
<p>5日目</p> <p>交流会 再就業支援相談</p>		<p>交流会 再就業支援相談</p>		<p>交流会 再就業支援相談</p>	
<p>6日目</p>		<p>7日目</p> <p>7日目AMまで病棟実習を継続して行う</p>		<p>交流会 再就業支援相談</p>	

